



さようならの前に



国 籍 ベトナム
職 種 介護
実習実施者 株式会社ツクイ
監理団体 鳩の家協同組合

レー ティ ミー ホア
LE THI MY HOA

私は2019年に技能実習生として日本にきました。時間があっという間に過ぎて今年の12月で3年になります。最初は不安な事や、心配な事がたくさんありました。家族と離れて異国で1人暮らすのはとても寂しかったです。「私は1人だ。そばに誰もいない」と家族を思いながら涙がいっぱい出てきました。

介護の仕事を始める前、お客様は優しい人かな、日本語が上手ではない私と話す時通じるかな、色んな事を考えていました。生事をしていていつも不安を感じてた私は変わっていききました。それは、職場で私を待つお客様がいる事です。その時私は1人ではなくいつもそばにお客様がいる、近くに家族がいるように感じています。いつも優しくゆっくり話してくれます。仕事の始まりはお客様のお部屋に行き挨拶と体調の確認をします。「今日はどうですか、体調は悪くないですか」と聞くと「今日は大丈夫です。ホアさんを見れば元気が出ますよ」と答えてくれます。そう言う事を言ってもらって心の中がすごく温かくなりました。最初に思っていた寂しい気持ちや辛い気持ちが、寄り添ってくださっているお客様がいるのもっと頑張ろうと思います。

お客様は毎日お部屋で過ごしています。以前はフロアーで過ごす時間もありましたが、今は1年ぐらいお部屋で過ごしています。朝の体調確認や食事の配膳の時、コールが鳴った時にお部屋に行き話をします。お客様が「今日は全部食べましたよ」と言うと「本当、全部召し上がりましたね。」と言い完食はお客様が元気な事なので嬉しくなります。

4月に入ってからこんな会話がありました。「いつベトナムに帰りますか?」と聞かれたので「年末に帰ります」と答えると、「早いな、あと8カ月か。ビックリした」と言いました。お客様の顔が寂しい顔に変わったのが私にはわかります。私も寂しくなりました。自分で決めた事、3年たったらベトナムに帰る。でも、「ずっとお客様の元気な姿を見ていたい」そんな気持ちもあります。お客様は夕方になるといつも私に聞く事があります。「明日はお仕事ですか、お休みですか」と聞きます。次の出勤日を伝えるとカレンダーを見て、ゆっくり「ホアさんを待っているよ」と言います。私を待っているお客様。

以前の私は仕事の中で心配な事がいっぱいあったので「明日は仕事だ、順調に出来るかな」と思っていました。今の私は、私を待っているお客様がいるので「仕事に行こう。今日も頑張ろう」と毎日思う事が出来ます。

日本に来て知らなかった人がいつの間にか寄り添ってくれて、私はお客様の孫のようになりました。私を待っているお客様ができるなんて夢にも思っていなかったです。いつもお客様は「ありがとう」という言葉を言ってくれます。本当は私から「いつも待っていてくれてありがとう」と言いたいです。私がベトナムに帰るまで、さようならの前に「ありがとう」をたくさんお返ししたいです。